

生活環境

望ましい環境像：快適な生活空間を確保した循環型社会を目指す

環境汚染の防止

<p>施策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染の防止 ・騒音・振動、悪臭の防止 ・水質保全・排水処理対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水の保全、土壌汚染の防止 ・化学物質等による汚染の防止
<p>市民事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> アイドリングストップや暖気運転を控えるなど、エコドライブを行います。 <input type="checkbox"/> 通勤時のノーカーデーの設定や、ハイブリッド車、電気自動車など低公害車の購入を検討します。 <input type="checkbox"/> 大気汚染の注意報などの発表時は、屋外での活動を控えます。 <input type="checkbox"/> 野焼きなどの不適切な焼却を行いません。 <input type="checkbox"/> 近隣騒音や悪臭の発生防止など周囲や地域住民に配慮します。 <input type="checkbox"/> 廃食油は、そのまま流さずにリサイクルします。 <input type="checkbox"/> 灯油の流出などの油漏れを防止します。 <input type="checkbox"/> 風呂水の再利用や消雪パイプの利用時間の短縮などで水道水・地下水の節水に努めます。 <input type="checkbox"/> 下水道や集落排水への接続、合併浄化槽への転換を進めます。 <input type="checkbox"/> 放射線についての正しい知識の取得や理解に努めます。 <input type="checkbox"/> 工場の排気ガスやばい煙の排出基準を遵守します。 <input type="checkbox"/> 土壌汚染や地下水汚染の防止対策を徹底します。 <input type="checkbox"/> 公害防止の調査に協力します。 	

生活環境の維持・防止

<p>施策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの適正処理の推進 ・リサイクルの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境美化の推進 ・景観形成の推進
<p>市民事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 買い物時は、マイバッグを持参し、過剰包装品を避け、詰め替え商品の購入を心がけます。 <input type="checkbox"/> 食料品は、買いすぎ作りすぎに気を付け、生ごみを出さないようにします。 <input type="checkbox"/> リサイクルショップなどを利用し、使用可能な不要品の売却や、リユース品の購入を心がけます。 <input type="checkbox"/> ごみの分別ルールを守り、リユースやリサイクル、ごみ減量を心がけます。 <input type="checkbox"/> ポイ捨てなど不法投棄は絶対にしません。 <input type="checkbox"/> 不法投棄防止活動やクリーン活動に協力・参加します。 <input type="checkbox"/> 所有する土地やその周辺のごみ拾いや草とりなど、環境美化に努めます。 <input type="checkbox"/> 身近な自然景観やまちなかの景観を大切にし、景観に対する関心を高めます。 <input type="checkbox"/> 事業者は商品の過剰包装をせず、マイバッグ持参の取組を支援します。 <input type="checkbox"/> 生ごみや商品の廃棄量を削減します。 <input type="checkbox"/> 製造商品のエコマーク^{*1}取得に努めます。 <input type="checkbox"/> 事務用紙類の再資源化を進め、古紙パルプを使用した紙類の使用を進めます。 	

注1：製品やサービスが、「生産」から「廃棄」のライフサイクル全体を通じて環境への負荷軽減や環境保全に役立つと認められた場合につけられるラベルです。

自然環境

望ましい環境像：自然と共生した社会を目指す

自然環境との共生

施策	<ul style="list-style-type: none">・生物多様性の保全・開発事業に対する環境配慮の誘導
市民事業者	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 野生動植物は、違法な採取・捕獲や売買などをせずに保護し、生物多様性の保全に協力します。<input type="checkbox"/> 外来生物を「入れない、捨てない、拡げない」の三原則を守り、防除活動に協力します。<input type="checkbox"/> 身近な自然に関心を持ち、自然環境調査に協力します。<input type="checkbox"/> 日頃から野生鳥獣被害に対し、被害防止のための注意や習性の理解などに努めます。<input type="checkbox"/> 里山や山林の役割を理解し、適切に保全されるよう協力します。<input type="checkbox"/> 森林保全を行うイベントに参加するとともに、地域産材の利用に努めます。<input type="checkbox"/> 住宅建築や開発行為などの際は、環境法令を遵守し、身近なみどりなど自然の形成や生活環境の保全に努めます。

自然環境の活用

施策	<ul style="list-style-type: none">・緑地・公園の活用・環境保全型農業の推進
市民事業者	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 市民の森など、身近な自然の中で遊べる環境づくりに協力します。<input type="checkbox"/> 身近な公園や緑地の管理に参加します。<input type="checkbox"/> みどりに関するイベントに参加し、みどりの保全について理解を深めます。<input type="checkbox"/> 環境負荷が低い方法で栽培された農産物の購入に努めます。<input type="checkbox"/> 農薬・肥料の適正利用、化学肥料・化学合成農薬の低減など、環境保全型農業の導入に努めます。<input type="checkbox"/> 卸売業・小売業者や、飲食店・飲食サービス業者は、環境負荷が低い方法で栽培された農産物を積極的に取り扱います。



▲ 海岸清掃



▲ 水生生物調査



▲ モリアオガエル



▲ オオハンゴンソウ (特定外来種)



▲ 海岸清掃



▲ 水生生物調査



▲ ジュンサイ



▲ ブラックバス (特定外来種)

地球環境

望ましい環境像：低炭素社会を目指す

地球温暖化対策の推進

施策	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギーの推進 ・再生可能エネルギーの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点形成と交通ネットワークの構築 ・地産地消の推進
----	---	---

- 市民事業者**
- 地球温暖化に関する問題意識を共有し、ライフスタイルを見直す意識を持ちます。
 - 節電や省エネ家電の購入、冷房・暖房の控えめな温度設定など、日常生活で実践できる省エネ生活を実行します。
 - 複数の家電や給湯器などを使用する際の無駄づかい防止として、HEMS^{注2}の使用を検討します。
 - 住宅用太陽光発電や間伐材などを燃料とするペレットストーブなど再生可能エネルギーの導入に努めます。
 - 過度な自動車利用から、公共交通機関や車の相乗り、自転車、徒歩など移動手段の転換に努めます。
 - ハイブリッド車、電気自動車、水素燃料電池車など低公害車の購入などを検討します。
 - 温室効果ガスの削減につながる取組についての情報を収集し、実践します。
 - エコマーク^{注1}、グリーンマーク^{注3}商品や、トップランナー基準^{注4}の達成率が高い機器の購入に努めます。
 - LED照明・省エネ機器への更新、設備の省エネ運用など、事業所の省エネルギー化に取り組みます。
 - 事業所内の設備や機器の運転やエネルギー使用の際の無駄づかい防止として、BEMS^{注2}の使用を検討します。
 - クールビズ・ウォームビズに取り組みます。
 - 物流の効率化を進め、鉄道の利用を検討します。
 - 卸売業・小売業者は、地場産農産物を積極的に取り扱い、市民は地場産農産物の購入に努めます。
 - 飲食店・飲食サービス業者は、地場産農産物を積極的に使用します。

注2：HEMSは、コンピュータを使用して複数の家電やガス機器をつなぎ、使用量の「見える化」や節約ができるシステムです。
BEMSは、事業所におけるシステムです。

注3：古紙利用製品の使用拡大を通じて、古紙の回収・利用促進を図る古紙原料利用製品であることを識別するためのマークです。

注4：製品のエネルギー消費を抑えるため、製造事業者が省エネ型製品を製造するように、法律に基づき設けられた基準です。

▶ グリーンカーテン
(教育プラザ)



▶ ペレットボイラー
(吉川ゆったりの郷)



▶ 太陽光パネル
(大町小学校)



▲ 雪室と雪冷熱を利用した店舗 (安塚区：雪室コンビニ)

環境学習

望ましい環境像：豊かな環境を継承する社会を目指す

環境学習の推進

施策	<ul style="list-style-type: none">・環境学習の推進と事業者支援・市民・事業者との協働による取組の推進
市民事業者	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 幼児期・学童期における体験や学習の重要性を認識し、家族などで環境体験等のイベントへ参加します。<input type="checkbox"/> 清掃活動などの地域活動や、市民団体や市が行う環境活動やイベントに参加します。<input type="checkbox"/> 日常生活で取り組める環境活動からイベント参加や LED 照明の購入など、一人ひとりが実行可能な取組を行います。<input type="checkbox"/> 事業者の社会貢献活動の一つとして、清掃などの美化活動やその他の地域活動への参加や、環境をテーマとしたイベントなどに参画、支援します。<input type="checkbox"/> 身近な生活環境から地球環境まで環境課題に興味を持ち、出前講座や講師派遣を活用して情報収集し、改善の取組を実行します。<input type="checkbox"/> 事業者として環境各分野の環境配慮を進め、各従業員が環境活動に取り組みやすい環境づくりに努めます。<input type="checkbox"/> 事業活動において環境マネジメントシステム^{注5}の活用を進めます。

注5：組織や事業者が自主的に環境保全を進めるにあたり、方針や目標を自ら設定して達成に取り組むことを「環境管理」「環境マネジメント」といい、このための体制・手続き等の仕組みを「環境マネジメントシステム」といいます。



▲ エネコムステーション (上越科学館)



▲ LNG の紹介 (上越科学館)



▲ 火力発電所の紹介 (上越科学館)



▲ 川学習の様子 (大島区)



▲ 環境学習活動プログラム：ドラム缶風呂 (地球環境学校)